

「宮城県におけるRSウイルス感染症の後方視的疫学調査」

1. 研究の対象

2022年1月1日から2024年12月31日までに、宮城県内の特定医療機関※で診療が行われた患者のうち、電子診療録上に「RSウイルス」を含む病名登録がある者の中で、以下の選択基準をすべて満たし、かつ除外基準のいずれにも該当しないものを本研究の対象者とする。

<特定医療機関>

東北大学病院、仙台市立病院、大崎市民病院、仙台赤十字病院、石巻赤十字病院
国立病院機構仙台医療センター、宮城県立こども病院

2. 研究目的・方法

宮城県内におけるRSVのより詳細な流行状況および個々の臨床的特徴についてのデータを集積・考察することで、来年度以降の診療に繋げることを目的とする。

具体的には、パリビズマブの適応に対する提言（時期・対象疾患）および細気管支炎に対する治療の実態把握と改善・統一化を行う。

3. 研究実施期間

倫理委員会承認後～2025年3月

4. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、生年月日、基礎疾患の有無、気管支喘息、先天性心疾患、免疫不全、パリビズマブ適応、発症前パリビズマブ投与の有無、病前呼吸管理の有無と内容 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒989-3126

宮城県仙台市青葉区落合四丁目3番17号

連絡先 022-391-5111（代表）

研究責任者： リウマチ・感染症科部長 桜井博毅